

公 表 日
令和 年 月 日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度巖木ダム低水管理検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 阿部 成二 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	令和 5年 1月24日
契約業者名	(株)建設技術研究所
契約業者の住所	佐賀県佐賀市駅南本町6-4
契約金額	24,970,000円(税込み)
予定価格	24,970,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業務場所	佐賀県唐津市巖木町広瀬地先
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 5年 1月25日
履行期間(至)	令和 5年 8月10日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和4年度厳木ダム低水管理検討業務
2. 履行場所 佐賀県唐津市厳木町広瀬地先
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12  
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社  
電話：(092)714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、厳木ダムの利水容量を有効に運用するため、下流基準点の流量精度向上のための検討及び低水管理モデルの検討等を行い、厳木ダムの「低水管理システム」構築のための基礎資料とするものである。

- 2) 業務の内容

1. 計画準備 …… 1式
2. 資料収集整理 …… 1式
3. 低水補給のための観測精度向上検討 …… 1式
4. ダム流入量算出手法検討 …… 1式
5. 低水管理モデルの検討 …… 1式
6. 低水管理モデルの構築 …… 1式
7. 報告書作成 …… 1式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低23者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手(ダウンロード)し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「厳木ダムの下流基準点の観測精度向上における留意点について」に係る技術力を備えていると判断され、かつ、実施方針及び評価テーマに対する技術提案において、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
武雄河川事務所 管理課長